

南本牧ふ頭MC-3コンテナターミナル借り受け予定者の決定について

国際コンテナ戦略港湾の中核施設として整備を進めている南本牧ふ頭MC-3コンテナターミナルの借受者について、横浜港埠頭株式会社により公募を実施してまいりました。

その結果、複数の申込者から提案があり、その内容について、同社が設置した審査委員会において評価を行った上で、同社取締役会において借受予定者を決定しました。

1 公募概要

(1) 公募期間

平成 25 年 3 月 25 日（月）～ 4 月 8 日（月）

(2) 借受者の資格

南本牧ふ頭MC-1・MC-2コンテナターミナルとの一体的な運営を行うことができる以下に掲げる事業者を対象

外資定期航路事業者、又は一般港湾運送事業者

2 公募結果

(1) 借受予定者

三菱倉庫株式会社

(2) 選定理由

提案された利用計画、一体的運営及び超大型船の受入れなどの審査項目について、必要な要件が満たされており、一番高い評価を得たため。

3 今後の予定

横浜港埠頭株式会社は、借受予定者とターミナルレイアウト等の具体的な調整を行い、ターミナルに必要な設備などの上物整備を推進していきます。

【参考】施設概要

- 耐震強化岸壁：総延長約 440m（取付部 40m含む）
- 水深：-18m～（実質水深-20m）
- ガントリークレーン：24列×9段クリアー4基、耐震構造
- 総面積：約 20 万㎡